

「ナスミバエ」の防除にご協力をお願いします

ナスミバエが、平成22年12月に沖縄本島で初めて確認されました。主にナス科野菜(トウガラシ・ナス・ピーマン・トマト)の果実を食害する防除困難な害虫です。ナス科野菜を栽培されている方は、防除対策をお願いします。また、被害果実を見つけた場合は、連絡をお願いします。

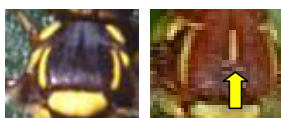
防除対策、連絡先は裏面をご覧ください

【成虫の見分け方】

ナスミバエ



背中中央の黄色線

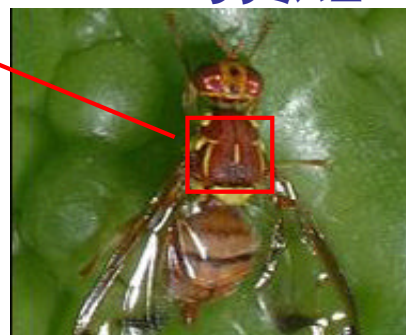


なし
↓
ナスミバエ

有り
↓
ウリミバエ

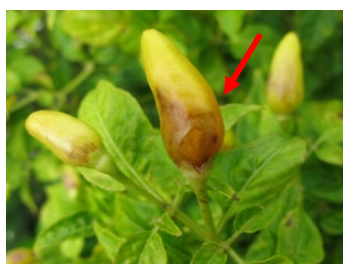
体長は両方とも7mm程度

ウリミバエ



再侵入防止対策の為に不妊虫を放しています。

【被害果実】



トウガラシ(上下)

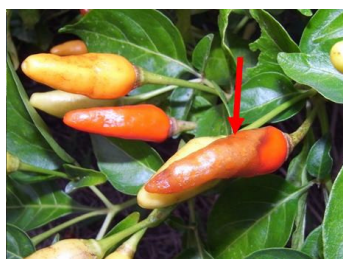


ピーマン



(トマトを食害する幼虫)

トマト



ナス

ナス科の果実に卵を産み、卵からかえった幼虫が果実を食害します！！

ナスミバエの防除方法

ナス科野菜を栽培する場合は、下記の対策をお願いします。 疑わしい果実がある場合は、果実をビニール袋に密封して、下記に連絡してください。

【施設栽培における対策】

- ・ナスミバエの侵入を防ぐため、防虫ネット(1.6mm以下)を設置し、被覆ビニールやネットの破れは完全にふさぐ。
- ・出入口は二重カーテン等を設置し、出入り以外は必ず閉める。
- ・果実残渣等を廃棄する場合は、ビニール袋に入れ、1ヶ月程度密封して廃棄する等、適切に処分する。施設周辺に放置すると、そこが発生源になります。

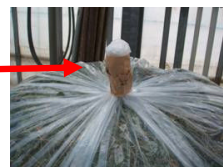
- ・施設周辺の雑草(イヌホオズキ、野良トマト等)は、適切に除去・処分する。



野生寄主植物の例
(テリミノイヌホオズキ)



果実残渣等をビニール袋に入れて密閉。(1ヶ月程度)



ビニール袋の口を
しっかり
閉める

【露地栽培における対策】

- ・防虫ネット(1.6mm以下)で覆うか、果実に袋がけをする。
- ・圃場及び周辺の雑草(イヌホオズキ、野良トマト等)は、適切に除去・処分する。
- ・栽培終了後の株は放置せずに抜き取り、すみやかに処分する。

【出荷時における対策】

- ・集出荷場等に搬送する場合は、ネット等を用い搬送中にナスミバエが作物に産卵しないようにする。
- ・選果時には果実の確認を十分行い、疑わしい果実がある場合はビニール袋に入れ、1ヶ月程度密封して廃棄する等、適切に処分する。

連絡先

沖縄県病害虫防除技術センター	:098-886-3880
沖縄県北部農林水産振興センター	:0980-52-2752
沖縄県中部農業改良普及センター	:098-894-6521
沖縄県南部農業改良普及センター	:098-889-3515
沖縄県農業研究センター	:098-840-8504
沖縄県農林水産部営農支援課	:098-866-2280